

## ④類似種との比較

- ・ 輸入数が多く色彩変異も大きいことから、他の種との見分けが難しい場合もある。
- ・ 幼体どうしてもコモドオオトカゲにやや似ているが、コモドオオトカゲの幼体は頸部の背面にV字型の黄色い模様が入る。ナイルオオトカゲは鼻孔が目に近い。サイズが近いとマングローブオオトカゲに似るが、胴部の鱗が大きい。



亜種ミンダナオオオトカゲ。



眼状斑（リングマーク）はたいがいある。



眼上板が分化している。(図 6B)



尾は強く側偏しオール状になる。(図 3B)



吻は扁平。



舌を出した様子。鼻孔は楕円形で吻端に近い。鼻孔のあたりが盛り上がる。



黒みの強い個体。これよりもっと黒化が進み、全身が黒い個体もいる。



黄色みの強い個体。



背面からみたミズオオトカゲ

## コガネオオトカゲ 〈頭が山吹色〉

学名 : *Varanus melinus*

外国語名 : Yellow Headed Monitor, Quince Monitor, Yellow Tree Monitor, Yellow Monitor, Quittenwaran

異名 : イエローヘッドモニター、クウィンスモニター、イエローツリーモニター、イエローモニター

原産地 : インドネシアのスーラ群島

体長 : 最大全長 115cm± (頭胴長 40cm±)

類似種 : マングローブオオトカゲ

掲載種の実産国が日本に輸出するために発行した輸出許可数  
(1975~2009年) : 244 個体

### ①頭部の形態

- ・鼻孔は丸く、吻端に近いところに位置する。

### ②鱗の形態、尾の断面の形

- ・尾は側扁して長く、尾率は 1.7~1.8。
- ・体周鱗数 128~130 列 (図 1)。

### ③体色と模様

- ・黄色い頭が特徴で、頭から首は黄色い。
- ・胴や四肢の背面は黒色の地色に黄色い点模様や網目模様がある。
- ・尾は黄色と黒の帯になっている。下面は一様に黄色い。

### ④類似種との形態の違い

- ・マングローブオオトカゲ等、他のオオトカゲは色彩がもっと暗い。